

福島ロボットテストフィールド研究棟開所式に伴うフォーラム開催事業 公募型プロポーザル募集要領

1 事業目的

福島ロボットテストフィールド（以下、RTF という。）研究棟の開所式に、多くの来場者（特にビジネス目的）を呼び込む。

また、RTF 研究棟入居者や福島イノベーション・コースト構想に関連する地元企業・進出企業の取組を紹介し、業務提携、販路拡大、資金調達を図る。

2 事業内容

(1) 事業名称

福島ロボットテストフィールド研究棟開所式に伴うフォーラム開催事業

(2) 予算額

7, 000, 000円（消費税及び地方消費税を含む。）

(3) 業務内容

別紙1「福島ロボットテストフィールド研究棟開所式に伴うフォーラム開催事業委託仕様書のとおり。

3 参加資格に関する事項

次に掲げる条件をすべて満たしたものとします。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4（一般競争入札参加者の資格）の規定に該当しないこと。
- (2) 福島県から競争入札への指名停止を受けていないこと。
- (3) 常に連絡調整できるように、体制を整えておける者であること。
- (4) その他、機構との協議に柔軟、かつ真摯に対応できること。

4 事業内容に関する質問の受付について

(1) 質問書の提出

① 提出書類

質問書（様式第1号）

② 提出期限

令和元年7月19日（金）午後5時まで（必着）

③ 提出方法

持参、郵送、電子メール又はFAXにより提出してください。

(2) 質問書に対する回答期限及び回答方法

令和元年7月23日（火）までに、RTFホームページ（<https://www.fipo.or.jp/robot/>）に回答書を掲載します。

5 参加表明について

(1) 提出書類

参加表明書（様式第2号）

(2) 提出期限

令和元年7月25日（木）午後5時まで（必着）

(3) 提出方法

持参、郵送、電子メール又はFAXにより提出してください。なお、参加表明書の提出をもって、本募集要領の記載内容を承諾したものとみなします。

6 企画提案書等について

(1) 提出書類

以下の書類を作成し、簡易に製本したものを8部提出してください。

① 企画提案書（任意様式）

- ・企画内容・事業の取組内容を別紙1「福島ロボットテストフィールド研究棟開所式に伴うフォーラム開催事業仕様書」に基づき提案すること
- ・当事業を実施する際の独自提案をすること
- ・履行が終了するまでの事業実施工程について明確にすること
- ・過去に同様事業を受託している場合は、その実績一覧を明記すること

② 見積書（任意様式）

③ 会社概要（様式第3号または任意様式）

④ 業務実施体制書（様式第4号）

⑤ 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（様式第5号）

(2) 提出期限

令和元年7月29日（月）午後5時まで（必着）

(3) 提出方法

持参又は郵送

(4) その他

- ・複数の企画提案書を提出することはできません。
- ・プロポーザルに要する経費は全て提案者の負担とします。
- ・提出された企画提案書等は返却しません。また、第三者に開示しません。
- ・企画提案書等提出後に参加辞退する場合には、辞退届（任意様式）を提出してください。

7 業務委託予定者の選定

(1) 選定方式

プロポーザル審査会での企画提案書等のプレゼンテーション及びヒアリングにより総合的に評価し、業務委託予定者（随意契約の予定者）を選定します。

原則として参加表明した全員にプレゼンテーションを実施してもらう予定ですが、応募者が多数の場合は提出資料をもとに書面審査を行い、審査会の参加者を選定します。

(2) 審査基準及び配点

評価項目	配点	判断基準
1 企業実績・実施体制等	30点	○類似業務の実績があるか ○業務の実施体制が整っているか ○事業内容を十分に理解しているか ○事業計画が実現可能なものか ○機構の施策を十分に理解しているか

2 企画内容	70点	<ul style="list-style-type: none"> ・セッションのテーマ設定が、多くの来場を促すものになっているか ・登壇者及びポスターセッション発表者（RTF研究棟入居者及び地元企業・進出企業を除く）が、多くの来場を促すものになっているか ・モデレータには実績や能力がある者を選定しているか ・基調講演が、多くの来場を促すものになっているか ・登壇者にとって業務提携、販路拡大、資金調達につながる人物を来場させる事業提案になっているか ・前日の行事開催が、多くの来場を促すものになっているか
--------	-----	---

8 プロポーザル審査会

- (1) 日 時（予定） 令和元年7月31日（水）※開始時間は別途通知します。
- (2) 場 所 RTF研究棟 会議室
- (3) その他
 - ①プレゼンテーション時間は25分以内（10分間以内の説明、15分の質疑）です。
 - ②その他参考資料（プレゼンボード、写真等）の持ち込みは認められません。ただし、追加資料の配付は認めません。パワーポイントを使ってのプレゼンを行う場合は令和元年7月30日（火）午後5時までにデータを提出先まで送付してください。（当日のPC持参可）

9 審査結果の発表及び通知

- (1) 通知予定日：令和元年8月上旬
- (2) 審査方法：審査会で決定します。
- (3) 発表方法：プレゼンテーション参加者全員に対し、書面で通知します。なお、審査結果に対する異議申し立て、質問等は一切認めません。

10 契約手続

本業務に関して最も優れた提案を行った者と業務委託契約の締結交渉を行います。交渉の結果、仕様を確定した上で再度、見積書を提出いただき契約を締結します。

なお、この手続に参加した者が、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定のいずれかに該当することとなった場合、又は交渉の結果契約締結までに至らなかった場合、契約の締結を行わないことがあります。この場合は、次点者と契約の締結交渉を行います。また、契約者が、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者に該当する場合も契約締結を行いません。

11 不適格事項

この要領に定める手続以外の方法により、参加者が審査委員又は関係者に本公募型プロポーザルに関する援助を直接又は間接に求めた場合、その参加者を失格とします。

また、提出書類が次のいずれかに該当した場合についても同様とします。

- (1) 提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの。
- (2) 作成様式及び記載上の注意事項に示された内容に適合しないもの。
- (3) 記載すべき内容の全部又は一部が記載されていないもの。
- (4) 記載すべき事項以外の内容が記載されているもの。
- (5) 虚偽の内容が記載されているもの。
- (6) 予算が超過しているもの。

12 主なスケジュール

令和元年7月12日(金)	公募開始
令和元年7月19日(金) 午後5時まで	質問書提出期限
令和元年7月23日(火)	質問書回答(予定)
令和元年7月25日(木) 午後5時まで	参加表明書提出期限
令和元年7月29日(月) 午後5時まで	企画提案書提出期限
令和元年7月31日(水)	プロポーザル審査会
令和元年8月上旬	審査結果通知(予定)
令和元年8月上旬	業務委託予定者打合せ(予定)
令和元年8月上旬	契約締結(予定)・業務開始
令和元年10月26日(土)	福島ロボットテストフィールド研究棟開所式 に伴うフォーラム

13 その他

- (1) 採用した作品等の権利は機構に帰属します。
- (2) 当該業務として作成した各種コンテンツは、R T F 及び機構のホームページ、ポスターやパンフレット等への掲載、また機構が許可した広報媒体において二次使用等を行う場合があります。なお、機構が二次使用するにあたり、第三者の有する著作権その他の権利を侵害することがないよう、制作に当たっては必要な許諾を得ることとします。
- (3) 企画提案に対する規模、効果の数値的目標は設定しませんが、プロポーザルで提案のあった規模を下回ることはできません。実現可能な提案としてください。
- (4) 仮に、実施計画書の内容を実施できない場合には、それに匹敵する内容、活動に変更することが可能ですが、実施できなかった場合には業務実施不可能となるので、委託料の減額となります。

14 各種書類提出先・問い合わせ先

〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼83番
公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構
福島ロボットテストフィールド事業部連携課 担当：大谷
電話0244-25-2474 FAX0244-25-2479 E-mail robot2@fipo.or.jp

(様式第1号)

質問書

令和元年 月 日

会 社 名 _____

質問に関する責任者氏名 _____

電 話 番 号 _____

福島ロボットテストフィールド研究棟開所式に伴うフォーラム開催事業について、次の項目を質問します。

質問事項	内 容

※ 必要項目が記載してあれば、任意様式も可とします。

(様式第2号)

令和元年 月 日

**福島ロボットテストフィールド研究棟開所式に伴うフォーラム開催事業
公募型プロポーザル参加表明書**

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構理事長 様

所在地
法人名
代表者 印

担当者名
電話番号
携帯番号
FAX番号
電子メール

私は、福島ロボットテストフィールド研究棟開所式に伴うフォーラム開催事業公募型プロポーザル募集要領に基づき、参加を表明します。

(様式第3号)

会社概要

会社名	
代表者の職・氏名	
住所	〒
電話番号	
ファックス番号	
ホームページ	
創業年月日	
資本金	
従業員数	
取引銀行	
資格	
加入団体	
担当者の所属・職・氏名	
メールアドレス	
類似業務の主な実績	

※ 必要項目が記載してあれば、既存パンフレット等も可とします。

(様式第 4 号)

業 務 実 施 体 制

○ 人員予定配置

業務内容	主担当者氏名	従事者数
		人
		人
		人
		人
		人
		人
		人
		人

○ このほかに人員配置があれば業務名と人数を記入してください。

(様式第5号)

暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構理事長 様

1 私は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者(暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者)(以下これらを「暴力団員等」という。)に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

- (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。
- (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
- (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。
- (4) 暴力団員等に対して資金を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
- (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。

2 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは意力を用いての公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構(以下、「機構」という。)の信用を毀損し、またはその業務を妨害する行為

3 私は、暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、私との取引を継続することが不適切である場合には、私は機構から請求があり次第、機構に対する一切の債務の期限の利益を失い、直ちに債務を弁償します。

4 上記に関して不法行為があった場合は法的措置(民事・刑事)を講じられても構いません。

記入日 令和元年 月 日

住所(又は所在地)
社名及び代表者名又は
個人事業主の氏名

実印

